

大会宣言

三重県公立小中学校教頭会は『豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育』の主題のもとに、第54回定期総会を開催しました。

教育基本法に明示されているように、私たちは「人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質や能力を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して」教育を行わなければなりません。

新学習指導要領では、一人ひとりの児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められています。

私たち教頭は、学校の組織を活性化し、教職員の意識改革・人材育成を推進しながら、「生きる力」と「豊かな人間性」を兼ね備えた児童生徒を育成するために、調和のとれた学校運営を進めていく必要があります。

また、自らの資質や能力を高めるとともに、リーダーシップを発揮し、常に児童生徒を教育活動の中心に据え、家庭・地域と連携しながら、多くの課題に取り組んでいかなければなりません。

ここに教頭会は、児童生徒のよりよい成長を願い、強い意志を持つ教育政策への提言能力を備えた職能団体として『豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育』の実現に向けて全力を尽くすことを宣言します。

令和元年5月10日

三重県公立小中学校教頭会 第54回定期総会

